

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成31年>>

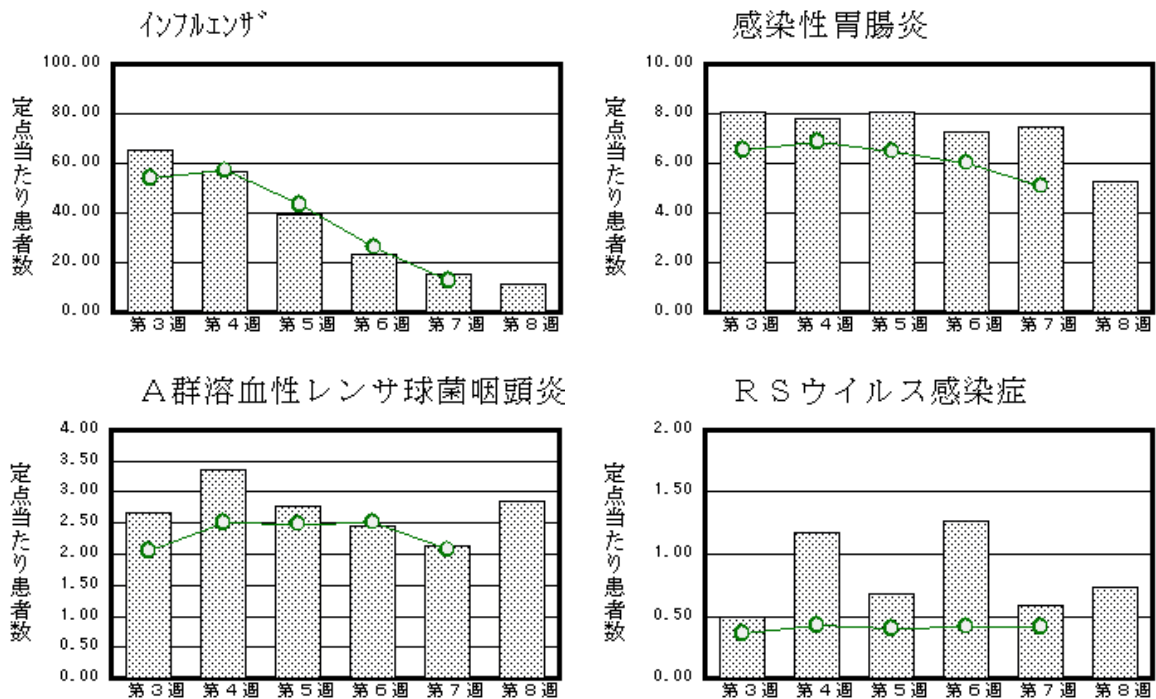
<週報> 第7週 (平成31年 2月11日～2月17日)

発行日：平成31年2月20日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ529名(15.11名) ②感染性胃腸炎164名(7.45名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎47名(2.14名) ④流行性角結膜炎2名(0.67名) ⑤RSウイルス感染症13名(0.59名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(529名) ②感染性胃腸炎(164名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(47名) ④RSウイルス感染症(13名) ⑤水痘(11名)
- 【インフルエンザ】報告数は529名です。定点当たり報告数は減少しました(23.43名→15.11名)。地域別にみると、若狭地区27.67名、二州地区22.80名、丹南地区14.88名、福井地区13.73名、奥越地区9.67名、坂井地区6.60名の順となっています
- 【感染性胃腸炎】報告数は164名です。定点当たり報告数は増加しました(7.27名→7.45名)。地域別にみると、二州地区18.33名、若狭地区9.50名、福井地区7.71名、丹南地区4.00名、坂井地区3.67名、奥越地区2.50名の順となっています
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は47名です。定点当たり報告数は減少しました(2.45名→2.14名)。地域別にみると、二州地区5.00名、丹南地区2.00名、福井地区1.86名、坂井地区1.67名、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名の順となっています
- 【流行性角結膜炎】報告数は2名です。定点当たり報告数は減少しました(4.33名→0.67名)。地域別にみると、丹南地区2.00名となっています



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2019年第5週(1月28日～2月3日)

発生動向総覧	<第5週>インフルエンザの定点当たり報告数は減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ハンタウイルス肺症候群-アルゼンチン共和国 ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2019年2月6日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核3名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症1名、百日咳5名、風しん3名、急性脳炎1名
アメーバ赤痢1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成31年 第7週 平成31年2月11日(月)～平成31年2月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(6週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	151 13.73	33 6.60	29 9.67	119 14.88	114 22.80	83 27.67	529 15.11	820 23.43	129989 26.28
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	5 0.71	2 0.67	2 1.00	1 0.20		3 1.50	13 0.59	28 1.27	1341 0.42
	咽頭結膜熱	5 0.71	4 1.33		1 0.20			10 0.45	14 0.64	1049 0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13 1.86	5 1.67	3 1.50	10 2.00	15 5.00	1 0.50	47 2.14	54 2.45	7984 2.52
	感染性胃腸炎	54 7.71	11 3.67	5 2.50	20 4.00	55 18.33	19 9.50	164 7.45	160 7.27	19063 6.03
	水痘	8 1.14			1 0.20	1 0.33	1 0.50	11 0.50	1 0.05	918 0.29
	手足口病									409 0.13
	伝染性紅斑		3 1.00		3 0.60			6 0.27	5 0.23	1813 0.57
	突発性発しん				2 0.40	2 0.67	1 0.50	5 0.23	6 0.27	925 0.29
	ヘルパンギーナ									47 0.01
流行性耳下腺炎	3 0.43	1 0.33					4 0.18	3 0.14	291 0.09	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			11 0.02
	流行性角結膜炎				2 2.00			2 0.67	13 4.33	444 0.64
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									14 0.03
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		11 0.02
	マイコプラズマ肺炎									88 0.18
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									60 0.13
	インフルエンザ(入院患者数)	11 5.50		1 1.00		1 1.00	2 2.00	15 2.50	14 2.33	1636 3.51

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成31年第7週 平成31年2月11日(月)～平成31年2月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	5	～5ヶ月	2			2				1			～5ヶ月									
～11ヶ月	9	～11ヶ月	5			6				2			～11ヶ月									
1歳	35	1歳	4	5	1	23				2			1歳									2
2歳	32	2歳	2		3	20						1	2歳									
3歳	25	3歳		2	6	12	2		1				3歳									
4歳	27	4歳		1	5	20	1		2			2	4歳									
5歳	31	5歳		2	12	14	3						5歳									
6歳	36	6歳			7	12	1		2				6歳									
7歳	19	7歳			2	8							7歳									1
8歳	23	8歳			2	9							8歳									
9歳	31	9歳			3	7	2						9歳									
10～14歳	87	10～14歳			5	22	2		1			1	10～14歳									
15～19歳	20	15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳	22	20歳以上			1	7							20～29歳									
30～39歳	20												30～39歳		1							1
40～49歳	28												40～49歳		1		1					
50～59歳	21												50～59歳									1
60～69歳	22												60～69歳									
70～79歳	17												70歳以上									10
80歳以上	19																					
合 計	529	合 計	13	10	47	164	11		6	5		4	合 計		2		1					15
前期計	820	前期計	28	14	54	160	1		5	6		3	前期計		13							14
当期間/前期	0.65	当期間/前期	0.46	0.71	0.87	1.02	11	***	1.2	0.83	***	1.33	当期間/前期	***	0.15	***	***	***	***	***	***	1.07
増減数	-291	増減数	-15	-4	-7	4	10		1	-1		1	増減数		-11		1					1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患